

3年生部員 留学体験記

立命館慶祥野球部卒部生の藤岡飛遊馬です。高校の残りの時間でさらに海外を経験してみたかったため、アイルランドへ1ヶ月間留学に行きました。

アイルランドでは様々な経験をしました。最初は英語で現地の人とコミュニケーションを取ることがとても難しく、相手が何を言っているかわからずに頷くだけで気まずかったのですが、だんだんと英語をたくさん聞き、自分でも使い、慣れていくことでわからなかった英語も聞き取れるようになりました。また、自分の伝えたいことを自分の知っている単語を連ねて拙い英語で伝えることもできました。また、留学中に1人でフランスへ1泊2日で行くこともできました。

留学中また違った困難もありました。例えば、Wi-Fi が低速になってしまい外では検索機能が使えなくなったり、迷子になったりもしました。しかし、その時に野球部で培った何事にも屈しないタフネスさと大人とのコミュニケーション能力が発揮され、なんとかそのような困難を乗り越えることができました。

1ヶ月という長い期間日本から離れることにより、日本がどれだけ綺麗で資源が豊富にあり、ご飯が美味しい国かわかりました。日本での生活とは違って周りに親しい友達がいなかったことにより、そばに友達がいることの温かさを学び、より深く周りの人や物に感謝できるようになりました。

アイルランドに行って1番自分が大事だと思ったことはやはり何事にも挑戦してみることです。挑戦せずに自分の殻に閉じこもってしまっては絶対成長できません。どれだけ不格好でもまず一歩踏み出すことによってその道が拓けていき、それとともに自信もついてくることに気づきました。後輩たちにはぜひ留学など自分自身が成長できる機会を経験してほしいと思います。

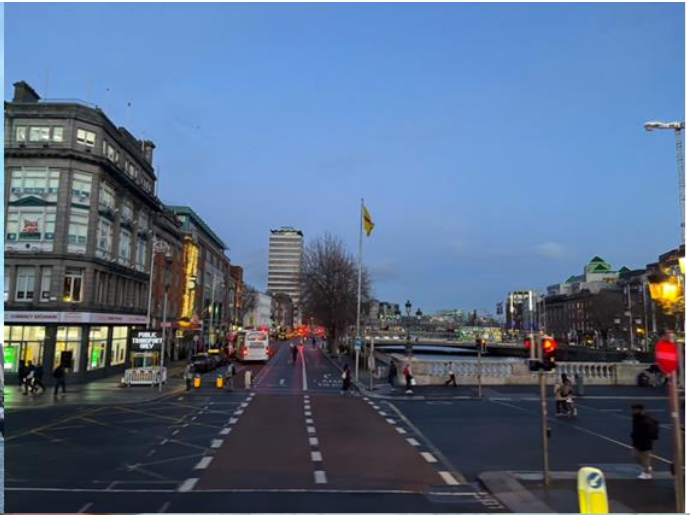
野球部で培った能力は野球だけではなく、一見関係ない状況や海外でも役立ちました。意欲があれば、在学中様々な経験を積むことができ、それが確かな力になることを実感できました。

写真左上:アイルランドの有名なお土産店

写真右上:アイルランドの中心地

写真左下:エッフェル塔から撮ったパリの街並み

写真右下:アイルランドの晩ごはん



2025/03/07